

リーディングDXスクール事業【実践事例】

笠岡市立笠岡西中学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成（情報モラル情報・セキュリティの理解）

笠岡西学園 メディアに関する指導計画一覧表

学年	保健教育	情報モラル	道徳
1	基本的生活習慣（通年） ・睡眠 ・メディア利用時間（テレビ、動画、ゲーム、ネット等）	ルールやマナーを守る IDとパスワードの役割 作品を大切に 安全なネットの使い方	「さるきちのいたずら」（人の作品に書き加えたり汚したりしない） 規則の尊重
2	視力の低下について（10月） 姿勢について（11月）	タブレットパソコンのやくそく 個人情報を守る ネット依存 作った人の気持ち 不適切なウェブサイト	「みんなのニュースがかり」
3	「スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート」の実施（7月、12月）	写真と肖像権 著作物の利用 ネットと私たちの生活 調べ学習と著作権 個人情報を渡さない	「家のパソコンで」 ・ルールを決めて守ることの大切さ ・ネットには危険が潜んでいること

○同じ中学校区で作成したメディアに関する指導計画を活用して、情報モラルに関する授業を行った。

○生徒の実態に合わせ、独自の教材をプレゼンテーションソフトやスプレッドシートを作成して授業を行った。

○生徒の実態に合わせて授業を行うことで、生徒はより身近な問題として理解することができた。



SNSのいいところってなんでしょう？

ペアで話し合ってみよう。

どういう行動が最善なのかな？

AとBの SNSで...



BがCに...



SNSを使うとき、気をつけよう

自分も仲間も守るために・・・

相手的に想像してみる

勝手に第三者に流さない

自分に関係ないことにかかわらない

ボタンを押す前にちょっと立ち止まる

安易に同調しない